

令和5・6年度指定研究事業二年次研究発表会 アンケート集計

1. 国東市立安岐中学校保護者会の発表について

大変参考になった…90名	参考になった…91名
あまり参考にならなかった…2名	未回答…6名

【感想】

- 非加入の問題に正面から取り組んでおられ、敬意を表します。
- PTA 組織から保護者会への移行等、組織改編について大変参考になった。
- チーム体制化することでより身近に分かりやすいものになり参加しやすくなりそう。
- レクリエーションについても、まず参加しやすい雰囲気を知ってもらうことで参加意識を高めるのも大切だなと思いました。
- 加入率について70%をキープしていることにより減ってしまったことを問題と考えたのは意識高いと思った。変える必要のあるもの、変えてはいけないものを改めて考えることが出来ました。
- 3つのチームに分けてあるのはすごいと思ったが、副会長さんの負担になっていないかが気になりました。
- 未加入世帯をどうPTA活動に取り組んでいくか、例えば除草作業などPTA加入、未加入の垣根を越えて活動すべきことと思います。「PTA」という名称を使わず、あえて「保護者会」としてに苦しい実情が伝わってきますが、今後のPTA活動の在り方として未加入者を包含した活動を進めていくことによってPTAの存在意義等を徐々に理解してもらうことができると思います。
- コロナ禍以前、コロナ禍を通じて変化したPTA活動の実情と保護者としての関わり方、学校と地域と連携の大切さが伝わりました。助け合い、支えあいというのはどんな環境でも必要不可欠であることを、子供を育てる親としてPTAという母体の下、横に繋がりを持ち活発なPTA活動にしていくことはどの単位PTAでも今後も重要だと改めて感じました。PTA会員と保護者会活動、両変化の波のある中、活動研究報告ありがとうございました。
- 校内清掃の参加率も増えていて素晴らしい。
- PTA加入率を令和2年度からまとめており、PTA加入率向上のために取り組まれたことが良く分かりました。教職員と行うレクリエーション大会など生徒たちのために一部の人たちの活動にならないようにする取り組みがとても参考になりました。
- 新組織体制の見直しが大変参考になりました。会員の方が子供たちのために協力できる・して頂けるような会へ役員、先生と情報共有して活動を今後も続けていきたいと思います。
- 加入者減の中、維持しようと努力した姿勢に感心した。今、多くの学校でも同様な課題があると思いますが、この取り組みが一助となると考えます。やはり、加入して取り組んでいることが充実しており、楽しく子供たちで有効であることを実感できる保護者が多くなるのが大切なのかと考えます。
- 生徒数が減少する中での加入率70%は素晴らしいと思った。

OPTAの目的を考えた時に副会長の言われたように子育て仲間・繋がる・学ぶ・学びあう・共有する、そうすることで子供たちが生きていく環境が素敵になる素晴らしい発表だと思いました。

○組織体制とても参考になりました。多くの参加者がいると短時間で終わる当たり前のことが保護者に伝わるといいなと思いました。

○どこも同じような悩みが増えてきているなど同感することいっぱいでした。

○OPTA加入率の低下は共通の課題で悩ましいことです。多様な価値観の尊重も重要ですが、子供たちの生活、学習環境を良好に保つ目的を達成するために必要な組織だと再確認しました。ただ親睦会への参加もハードルが高いため、そこまでの求心力を高めることも大切だと思いました。

○学校と平日頃からコミュニケーションをとっていることがいいなと感じました。任意団体であることと保護者全てが子供を見守っていく両立が叶う活動を考えていきたいと思います。

○OPTA加入同意書をとるのは参考になった。

PTA加入届は、佐伯市P連の方の意見が大事だと思う。紙に書いて済むなら安易に書くと思うけど、加入できないことを電話で伝えることをする人はいないと思う。

加入届を辞め、未加入届を提出するようにしたほうが加入率が戻りやすいのでは。

○継続した活動として保護者、教職員親睦会とありましたが、中学校になると教科ごとに先生も変わってくるので、なかなかいろんな先生と話す機会がなく親睦会など開いてもらえると見える関係が出来るととてもいいなと感じました。

○少子化、PTA離れのため人数の少なくなる中、活動の選別し必要あるものを変えていけるものを考え活動していることが素晴らしい。

○隣接校のPTAの取り組みによる影響は本校にもあり、参考にしたいと思った。組織や活動の見直しは加入率低下の抑制となった点については自分たちも考えていきたい。

○おたよりを手書きにして配るのは目を通してもらうために良いと思いました。保護者、教職員の親睦会が出来る意識の高さが羨ましいです。

○名称変更や校内清掃等を学校行事に変更したことは参考になりました。

○加入届を出すことで2つの道に分かれてしまう現状が、どの学校も課題なのかなと思った。

○発表であったように求められる役割に応じて活動できる組織の形成は、これからの各単位PTAの課題であると思います。

○変えていけないこと、変えていく必要のある事、定期的に見直していくべきだと感じました。

PTA活動としていたものを学校行事に移管した取り組みはとても良いと思った。

○OPTA未加入者の減少は共働き世帯の増加、他人への関心、理解のない保護者が多いなどの状況により本校でも対策が必要な事でもあるかと思いますが、対策というのは難しく、出来る範囲の事を出来る方でやっていくという流れに持っていくのは精一杯です。子供たちのために何が出来るかを考えながら本校のサイズに合った活動を行っていければよいと思います。

○OPTAに入っていることのメリット・デメリットを伝えていくことがどの学校も抱えている課題に思いますが、レクリエーションなどを通して人と人の交流を大切にされている点が素敵だと思いました。

○退会届を出されている家庭についての状況が分かって参考になりました。

- 合格祈願品に関しては参考になりました。ただ PTA 未加入者への対応についてはどこも課題になると思います。
- 草刈り等のいろんな活動があることが知れてよかった。
- PTA 加入・未加入に対して考えていかなければいけないと感じています。違いをどのように出していくかが大切だと思います。どちらを選ぶか、どうしたら加入を選んでもらえるかを考えていきたいと思いました。
- 多様性を認め合う時代であり、保護者会活動において変えてはいけないことを改めて考えさせられました。
- 際立った取り組みではないが一つ一つの的を射ており、着実に進められたことがわかった。何よりも PTA の意義を学校側と共有し、強い信頼関係をもって活動に生かされている点は、他の PTA の模範となるものであると感じた。
- 加入率 100%を目指している…素晴らしいと思った。今後の取り組み活動が活発になることをお祈りしています。
- 本当に 100%の加入率が必要なのか疑問でした。いろいろな家庭がある中で、数家庭は許容範囲では？と思いました。楽しかったら人は集まるかなと思いました。
- 生徒数が少ない中で、市教育委員会へ協力依頼をし、役員人数を減らして保護者に寄り添った活動をされているなどと思った。役員の方たちだけで活動されるのではなく、全家庭対象の学校行事として活動し参加者が増えたことは素晴らしいと感じました。
- 文化祭の炊き出し等、学校行事に保護者が積極的に参加していて素晴らしいと思いました。少人数ということもあり、生徒・保護者の皆さんの顔が分かるということもあるかと思いますが、挨拶運動という活動はいいなと思いました。
- 近年の少子化、世帯数の減少から、負担のかかる方が限定的になっていることが課題で、市P連からの脱退を希望する方も少なくはありません。個人の考えとしては学びの場や、またそれを共有する集団として全てなくすものがよいとは思わないが、母体となる連合会の在り方も検討しなければならぬと感じる。学校単位の保護者会としては持続してほしいと願っているが、いかにスマート化できるか、今現在おかれている状況の対策としてとても参考になりました。

▲会費も500円から300円と費用負担を軽減したとのことですが、活動費が足りなくなった時が心配です。

▲私も中学校のPTAには入っていません。今後も入るつもりはありません。小学校の単P会長で手いっぱいです。働き方改革で先生との距離が遠いため保護者の横のつながりで充分です。

【質問】

■コンクール入賞実績もある広報誌の発行をやめたとき（周知チラシはありますが）、保護者の方の反応はどんなものでしたか？（楽しみにしている方もいると思います）

本来広報誌は、PTA 活動をお知らせするものと聞いているので、今夏の対策は良いもの（負担軽減・本来の目的である）と思っています。

また、周知チラシを作成する担当の方は何名程度いらっしゃいますか？広報誌を廃止した際、アンケートにより廃止したのか？廃止の影響は？（継続を希望する強い意見はなかったのか）

- 広報誌をなくしたことによる地域への影響はないのか？楽しみにしている人もいたのでは？
- PTA会費を保護者会計と学校・学級会計へ移行したとのことだが、もう少し具体的な内容を聞いたかった。また会費の見直しで部活動への支援（補助金）に支障はなかったのか？

- PTA会費の件で、保護者会費の軽減ですが市P連、県P連会費は学校から徴収することになるのでしょうか？年間費を減らすことで活動内容を限りなく縮小させるのではないのでしょうか？
- 会計について、保護者会活動についてのみ保護者会計とあり、全家庭に関する費用は学校・学級会計とのことですが、移行はスムーズにできましたか？
本校では「学校はお金をあつかわない」とのことです。PTAが集金から執行・監査まで行います。可能であれば移行できたポイントを教えていただきたいです。また、市P連や県P連への会費はどこから負担しているのでしょうか？
- PTA未加入の方の行事参加OKと伺いましたが、未加入者の有事の際（けが、事故）の保険の対応はどうするのか？危険だなと感じました。
- 非会員でも炊き出し等を食べたりできるのか、合格祈願をもらえるのか？知りたかった。
- 名称を変更して何が変わったか、変わった活動内容に興味があります。
保護者会に名称変更してもなぜ、加入率が上がらないのか。
保護者会と名称を変えています、教職員の加入はどうなっていますか？
- 親睦会に対して、先生の残業時間が多い中、本当に参加したいかが疑問に思います。保護者会もほとんど専門部や役員の方の参加が大半で、一般？みたいな方の参加が少ないのでは？
- 参加されていない世帯は3年間同じ世帯？
- どのようにして会費軽減が成功し、会費がどのように支出され、1家庭が300円に収まっているかを聞きたい。